

薬学部	<p><b>【薬学部】</b></p> <p>薬学部では低学年において、大学への導入教育、人間形成のための教育、一般教養教育に加えて早期体験学習を履修し、高学年に向けてより高度な専門科目が増えていくようにカリキュラムが編成されている。また、薬学科・生命創薬科学科のいずれの学科でも、必要とされる高度な知識と技能・態度の修得だけでなく、コミュニケーション能力の修得や問題発見・解決能力の醸成を重視したカリキュラム編成となっている。</p>
	<p><b>【薬学科】</b></p> <p>6 年一貫教育において、低学年では大学への導入教育、人間形成のための教育、一般教養教育に加えて早期体験学習を履修し、高学年に向けて高度な専門科目が増えていくようにカリキュラムが編成されている。また、基礎教育および実務実習を充実させて薬剤師に必要とされる知識・技能・態度を修得し、スモールグループディスカッションを多用してコミュニケーション能力を身につけ、倫理関連の講義・実務実習を通して医療人としての倫理観を醸成し、卒業研究等を通して問題発見・解決能力を修得し、生涯学習講座や学会への参加を通して自己研鑽の意欲を高め、実習や卒業研究での後輩の指導を通して後進を育成する意欲を醸成するようにカリキュラムが編成されている。</p>
	<p><b>【生命創薬科学科】</b></p> <p>低学年では大学への導入教育、人間形成のための教育、一般教養教育に加えて早期体験学習を履修し、高学年に向けて高度な専門科目が増えていくようにカリキュラムが編成されている。また、講義・基礎薬学実習を通じて研究の遂行に必要とされる知識・技能を身につけ、卒業研究等を通して問題発見・解決能力およびコミュニケーション能力を修得し、濃密な研究指導を通して科学的探究心が身につくようにカリキュラムが編成されている。</p>
獣医学部	<p><b>【獣医学部】</b></p> <p>獣医学部の教育は、人間と動物との共生を地球規模で考え、現代社会から要請のある諸課題を解決することのできる高度な専門知識や資格を備えた人材の育成を目的としている。そのため、①地球環境を視野に入れた動植物資源の利用と環境保全、②食品の安全性確保と供給、医薬品の開発、③動物の病気の予防・治療及び生命現象の科学的解明、④獣医学・農学分野と医学分野の密接な連携を目指し、微生物から動植物、環境まで幅の広い知識・技術に加えて、⑤豊かな人間性と高い倫理観を身につけられるようカリキュラムを編成している。</p> <p>また、卒業研究は、自分の力で考え問題解決ができる人材を育成するために必修としている。</p>
	<p><b>【獣医学科】</b></p> <p>基礎獣医学、応用獣医学、臨床獣医学の幅広い知識を修得し、高い倫理観を備え、探求心・研究心を持った専門職業人として、これを活用できる能力を身につけさせるために、以下のカリキュラムを設定する。①1 年次は豊かな人間性を育み、高い教養と倫理観を身につけるための人間形成の基礎科目及び生命科学と獣医学への導入としての獣医学入門の開講、②2～3 年次に生体機構系、病態系科目の講義と実習、③4～5 年次に予防衛生系と臨床系科目の講義と実習、④5 年次後期から6 年次に少人数単位の病院実習並びに卒論研究によるきめ細かな教育の実施。</p>
	<p><b>【動物資源科学科】</b></p> <p>生命科学や医学と接点を持つ動物資源科学に関する高い専門的能力と、人間社会に貢献するための問題解決能力を身につけさせるために、以下のカリキュラムを設定する。①1 年次は豊かな人間性を形成し、高い教養と倫理観を身につけるための基礎教育の展開と専門教育への導入として動物資源科学概論及び農医連携論の配置、②2～3 年次は動物生命科学教育の充実、アニマルサイエンス及びバイオサイエンス履修コースの配置と農医連携教育の展開、③少人数単位の卒論研究によるきめ細かな教育の実施。</p>
	<p><b>【生物環境科学科】</b></p> <p>環境保全に関わる幅広い知識と技術、並びに、高い倫理観と人間社会に貢献するための問題解決能力を身につけるため、以下のカリキュラムを設定する。①1 年次は生物環境科学への導入として基礎科学と生物環境科学概論及び、豊かな人間性や高い教養と倫理観を身につけるために人間形成の基礎科目と環境倫理の配置、②2～3 年次は情報科学などの基礎科目と環境工学、生態学など専門性の高い教育の充実、環境と生態に関する履修プログラムの配置と環境保全に関する教育の展開、③少人数単位の卒業研究によるきめ細かな教育を実施。</p>
医学部	<p><b>【医学部医学科】</b></p> <p>一般教養と専門課程の区別をなくした 6 年一貫教育を導入し、教養科目である人間形成の基礎科目などと共に体験実習等を行うカリキュラムを低学年から編成している。専門教育では断片的な知識ではなく、疾患を総合的に捉え、診断から治療までを系統別に分析し対処する能力を修得できるよう、従来型の科目間並びに基礎・臨床の垣根を越えて、人体の器官系別に講義を行う「器官系別総合教育」として、基礎医学から臨床医学への橋渡しをしている。また、すべての診療科で行う 5 学年の臨床実習、6 学年の選択した診療科で行うクリニカルクラークシップを通して、患者中心のチーム医療を実践できる基本的臨床能力と行動規範を修得できるようカリキュラムを編成している。</p>

海洋生命科学部	<p><b>【海洋生命科学部海洋生命科学科】</b></p> <p>海洋生命科学部では「人材養成目的」を達成するために8項目の研究教育上の目的（学習・教育目標）を設定している。本学部では、全ての科目を学習・教育目標の何れかに対応させるとともに、4年間のカリキュラムの中で基礎科目から発展的科目へと段階的に配置し、卒業論文を集大成科目として位置付けることによって、学生が学習・教育目標の達成度を自己評価しつつ、学習を進めることができるカリキュラムの編成を基本とする。</p> <p>また、学習・教育目標の達成をより推進する方策として、実践的学習の強化および少人数教育の展開を図る。</p>
看護学部	<p><b>【看護学部看護学科】</b></p> <p>幅広い知識と技能を備えた看護専門職者を育成するため、以下のような方針に従って教育課程を編成している。①一般教育科目を全分野より履修させ、幅広い教養と豊かな人間性を身につけさせる、②人体に関する基礎科学を看護学の中で統合させる力を養成する、③臨地実習を効果的に配置し、段階的かつ反復的な学習により看護実践能力の向上を図る、④フィジカルアセスメント、チーム医療、感染看護、ヘルスプロモーション、国際看護を強化する、⑤保健師教育課程、助産師教育課程、養護教諭一種教職課程の履修を選択制とする。</p>
理学部	<p><b>【理学部】</b></p> <p>自然科学の幅広い分野にわたる基礎知識を有することは、卒業後の選択肢を広げるとともに、専門分野の深化にも役立つ。そこで各学科とも、専門分野を中心に据えるとともに、他分野の基礎知識・技法をも学べるカリキュラムを編成する。また、講義によって得た知識を実習・演習を通して体得し、より確実な知識として確立できるようにカリキュラムを編成する。このようなカリキュラム編成の集大成として卒業研究を行う。</p>
	<p><b>【物理学科】</b></p> <p>多彩な自然現象や物質の性質を解明するための基礎力を養い、活用できる能力を身に付けさせるため、以下のカリキュラムを設定する。①1、2年次は、基礎力の充実のため、物理学、数学で構成された物理コア・カリキュラムを中心に配置、②3年次にはアドバンスト・コース選択科目として、高い専門性を有する講義を展開、③広範な応用力を養うため各年次に情報科学、生命物理学の講義を配置、④少人数単位の演習、実験科目によるきめ細かな教育を実施。</p>
	<p><b>【化学科】</b></p> <p>自然現象を物質の性質とその変化から理解し、実社会における製品生産、環境保全に活用できる基礎知識と実践能力を身に付けさせるため、以下のカリキュラムを設定する。①1年次に物理化学、物質化学の基礎専門科目を配置、②2、3年次に物質探究の主要な方法論となる構造、反応、機能、合成に関する、より専門性の高い科目を展開、③少人数単位の演習、実験科目（物質論、反応論から測定論、プレゼンテーション訓練を含む）によるきめ細かな教育を実施。</p>
	<p><b>【生物科学科】</b></p> <p>普遍的な生命現象のしくみを理解し、生物学や基礎医学などの多岐にわたる分野で活躍できる幅広い知識及び研究能力を身に付けさせるため、以下のカリキュラムを設定する。①1年次に生命科学への導入として生物科学入門、生物化学を開講、②2、3年次には生命科学の土台となる分子生物学や細胞生物学に加え、高い専門性を有する発生学や免疫学の講義・実習を配置、③幅広い分野にわたる少人数単位の实習科目によるきめ細かな教育を実施。</p>
医療衛生学部	<p><b>【医療衛生学部】</b></p> <p>各種国家試験受験資格等を得るための指定規則等に準拠し、以下のカリキュラムを編成している。</p> <p>①当該分野の指導者を養成しうる高度な教育課程を体系化したカリキュラム。</p> <p>②自主的な人間形成と主体的勉学を促すようなカリキュラム。</p> <p>③講義、実習、臨床実習の時間配分および教育項目のバランスを適正に保ったカリキュラム。</p>
	<p><b>【健康科学科】</b></p> <p>以下を修得できるカリキュラムを編成している。</p> <p>①全コース共通：第一種・第二種衛生管理者、食品衛生管理者（国家資格）、食品生監視員、環境衛生監視員（任用資格）。</p> <p>②サステナビリティ実践学コース：公害防止管理者（水質関係）、環境計量士（濃度関係）、環境測定分析士などの受験に必要な知識と技術。</p> <p>③食品安全機能学コース：健康食品管理士（受験資格）。</p> <p>④産業保健・作業環境学コース：第二種作業環境測定士（国家資格）、第一種作業環境測定士（受験資格）。</p> <p>⑤精神保健学コース：医療系研究科臨床心理学コース（臨床心理士認定協会指定第1種大学院）への進学に必要な知識と技術。</p>

医療衛生学部	<p><b>〔医療検査学科〕</b> 以下を修得できるカリキュラムを編成している。</p> <p>①臨床検査技師国家試験受験資格を得るための知識と技術。 ②病院検査室における指導者になり得る高度な知識と技術。 ③医療人としての倫理観。 ④医療機関でのチーム医療の実践に必要な能力。</p>
	<p><b>〔医療工学科・臨床工学専攻〕</b> 以下を修得できるカリキュラムを編成している。</p> <p>①臨床工学技士国家試験受験資格を得るための指定規則に則った知識と技術。 ②工学系と医学系の基礎を重視し、さらにその応用に至る体系に基づく知識と技術。 ③適切なバランスで時間配分された講義、実習、臨床実習から学ぶ知識と技術。 ④臨床工学技士の業務を理解し、チーム医療の実践に必要な知識と技術。</p>
	<p><b>〔医療工学科・診療放射線技術科学専攻〕</b> 以下を修得できるカリキュラムを編成している。</p> <p>①診療放射線技師国家試験受験資格を得るための指定規則に則り、X線・MRI・超音波・放射性医薬品を用いた画像検査、がんの放射線治療等、正確な診断と効果的な治療をサポートする知識と技術。 ②高度で専門的な教育内容を体系化し、講義、演習、実習、臨床実習を通じた知識と技術。 ③選択科目を設け、主体的勉強を促し、多様化した社会的ニーズに対応できる能力。</p>
	<p><b>〔リハビリテーション学科・理学療法専攻〕</b> 以下を修得できるカリキュラムを編成している。</p> <p>①理学療法士国家試験受験資格を得るための指定規則に則した知識と技術。 ②理学療法の主な対象である中枢神経疾患、整形外科疾患、呼吸器疾患および心血管疾患に対する評価と治療を展開するための知識と技術。 ③多様化した社会的ニーズに対応するために、②に挙げた理学療法の基本的な知識と技術を応用し発展させることができる能力。</p>
	<p><b>〔リハビリテーション学科・作業療法専攻〕</b> 以下を修得できるカリキュラムを編成している。</p> <p>①作業療法士国家試験受験資格を得るための指定規則に則った講義および実習を通して、作業療法の役割・知識・技能を修得する。 ②学内における講義および実習によって作業療法の基礎的な知識と技能を修得すると共に、作業療法士としての態度と思考を身に付ける。 ③病院・施設における臨床実習によって作業療法士としての姿勢や論理的判断能力を修得する。</p>
	<p><b>〔リハビリテーション学科・言語聴覚療法専攻〕</b> 以下を修得できるカリキュラムを編成している。</p> <p>①言語聴覚士国家試験受験資格を得るための指定規則に則った知識と技術。 ②多彩な専門基礎科目と幅広い専門科目の学習を通じて修得される、聴覚・言語・コミュニケーション・摂食嚥下等の障害に関する高度な専門性。 ③講義、問題解決型学習を取り入れた演習、見学実習および臨床実習などで身につける、言語聴覚士としての態度と論理的な問題解決能力。</p>
	<p><b>〔リハビリテーション学科・視覚機能療法専攻〕</b> 以下を修得できるカリキュラムを編成している。</p> <p>①視能訓練士国家試験受験資格を得るための指定規則に則った知識と技術。 ②問題点を科学的に評価し、適切な判断を行う能力。 ③新しい分野の研究・教育において指導的役割を担うための能力（科学の進歩や医療のニーズに幅広く対応）。 ④講義、実習、臨床実習を通じて、視覚の基礎知識から検査、治療、訓練の実践までを段階的に修得する。</p>
一般教育部	<p>①専門科目への橋渡しのための外国語系・数理情報系・自然科学系の基礎教育科目は、基本的に学部・学科別、さらには場合によっては習熟度別のクラス編成とし、大筋の教育内容は共通としながら、学部・学科の特性に合わせた内容も盛り込んでいる。②将来の進路に関わらずに必要とされる教養知識の習得のため、文化・社会・健康の領域にわたる人間形成の基礎科目を開講している。③上記以外にも、より幅広い知識を得るための科目や学習支援のための科目を主に少人数の演習形式で開講している。</p>